

国内産農産物の品位等検査に係る検査結果報告書

長野県知事殿

自 令和4年12月1日 至 令和4年12月31日 報告日 令和5年1月10日

住所 長野県長野市〇〇〇〇〇〇
名称 株式会社〇〇〇〇〇〇
代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

yyyy/mm/dd の形式で入力

農産物検査法第20条第3項の規定に基づき、国内産農産物の品位等検査に係る検査結果を下記のとおり報告します。

農産物の種類 普通大豆(中粒大豆)
生産年度 令和4年産

農産物の種類:プルダウンリストより選択して入力
生産年度:西暦4桁で入力すると「令和〇年産」と表記されます 例:「2022」と入力→「令和4年産」

「その他」の銘柄を選択したときは備考欄に品種名を入力してください(任意)

検査区分	銘柄	荷造り及び包装	量目	検査総数量	特上	特等	1等(合格)	2等	3等(等外)	規格外(等外上)	備考	チェック①(合計)	チェック②(量目)
第9条	ナカセンナリ	紙袋	30	330				120	30	180		○	○
	つぶほまれ	紙袋	30	30			20					×	○
プルダウンリストより選択して入力 産地品種銘柄は「長野県産」を省略してください													
検査結果をkg単位で入力(総数量も含め、直接入力) ※紙袋の個数は入力しないでください													
第9条 検査計													
合計													

備考 1 報告書は、農産物の種類及び生産年度ごとに作成すること。
2 「検査区分」の欄には、農産物検査法(以下「法」という。)第3条の品位等検査(米穀の品位等検査(検査を受けていない米穀の品位等検査)、法第6条の品位等検査(麦の品位等検査)及び法第...
なお、検査区分ごとに合計を設けること。
3 数量の単位は、キログラムとすること。

入力後
チェック①・・・「○」になっていることを確認
→「×」の場合、その行は検査総数量と等級別の合計が一致していません
確認してください。
チェック②・・・包装形態が「紙袋」の場合・・・「○」になっているか確認
→「×」の場合、検査総数量が量目の倍数になっていません。
確認してください。包装形態が「ばら」の場合は「ばら」と表示されます

シートはこれまで通り、農産物の種類ごとに入力願います。
シートは各様式5つずつあり、シート番号ごとに計算式がリンクしています
1つのファイルに収まりきれない場合は、複数のファイルで
送付してください。

国内産大豆の等級理由別検査結果報告書

長野県知事 殿

自

住所

代表者氏名

報告日

様式第一号のデータが自動的に入ります
(入力不要です)

農産物検査法第20条第3項の規定に基づき、国内産大豆の等級理由別検査結果を下記のとおり報告します。

記

農産物の種類:プルダウンリストより選択して入力
生産年度:西暦4桁で入力すると「令和〇年産」と
表記されます 例:「2022」と入力→「令和4年産」

農産物の種類
生産年度

普通大豆(中粒大豆)
令和4年産

(単位:kg)

等級	検査数量	形質		水分 過多	被害粒 計	病害粒			虫害粒			変質粒			破碎 粒	皮切 れ粒	はく 皮粒	汚損 粒	しわ 粒	その他	未熟 粒	異種 穀粒	異物	備考	
		計	粒ぞ ろい			その他	計	紫斑 病粒	褐斑 病粒	その他	計	食害	吸害	計											霜害 粒
2等	400	200		200		150	100		50	50	50	50									50				
3等	200					200	100	50		50				70	50	20	検査結果をkg単位で入力(総数量も含め、直接入力) ※紙袋の個数は入力しないでください								
規格外																									
計	600	200		200		350	200	50	50	100	50	50		70	50	20						50			

チェック

① 合計

② 被害

③ 形質

④ 病害

⑤ 虫害

⑥ 変質

⑦ 判定

○

○

○

○

○

○

◎

○

×

○

○

○

○

×

備考 1 報告書は、農産物の種類及び生産年度ごとに作成すること。
備考 2 別記様式第一号の備考1、2、4及び5と同様とする。

様式第四号については、病害粒・虫害粒・変質粒の内訳項目は原則入力不要です。
(令和元年7月 要領一部改正による報告の簡素化)
これまで通り、格付理由の詳細を記録しておきたいという方は
こちらの書式を使用してください。

入力後
チェック①・・・「○」になっていることを確認
→「×」の場合、各項目の合計が検査数量合計と一致していません。
確認してください。
チェック②～⑥・・・「○」になっていることを確認
→「×」の場合、各項目の内訳合計が項目計と一致していません。
確認してください。
チェック⑦・・・判定が「◎」になっているか確認してください

シートはこれまで通り、農産物の種類ごとに入力願います。
シートは各様式5つずつあり、シート番号ごとに計算式がリンクしています
1つのファイルに収まりきれない場合は、複数のファイルで
送付してください。

国内産大豆の等級理由別検査結果報告書

長野県知事殿

自 報告日

住 所
名 称
代 表 者 氏 名

様式第一号のデータが自動的に入ります
(入力不要です)

農産物検査法第20条第3項の規定に基づき、国内産大豆の等級理由別検査結果を下記のとおり報告します。

記

農産物の種類
生産年度

普通大豆(中粒大豆)
令和4年産

農産物の種類:プルダウンリストより選択して入力
生産年度:西暦4桁で入力すると「令和〇年産」と
表記されます 例:「2022」と入力→「令和4年産」

(単位:kg)

等級	検査数量	形質			水分 過多	被害粒		虫害粒			変質粒		破碎 粒	皮切 れ粒	はく 皮粒	汚損 粒	しわ 粒	その他	未熟 粒	異種 穀粒	異物	備考
		計				計		計			計											
2等	400	200				150	100				50								50			
3等	300					200	100				100											
規格外																						
計	700	200				350	200				50								50			

チェック
① 合計
② 被害

○ ×
○ ×
○ ×

検査結果をkg単位で入力(総数量も含め、直接入力)
※紙袋の個数は入力しないでください

備考 1 報告書は、農産物の種類及び生産年度ごとに作成すること。
備考 2 別記様式第一号の備考1、2、4及び5と同様とする。

様式第四号については、被害粒・虫害粒・変質粒の内訳項目は原則入力不要です。
(令和元年7月 要領一部改正による報告の簡素化)
今後内訳の報告をしない方は、こちらの書式を使用してください。

入力後
チェック①・・・「○」になっていることを確認
→「×」の場合、各項目の合計が検査数量合計と一致していません。
確認してください。
チェック②・・・「○」になっていることを確認
→「×」の場合、各項目の内訳合計が「被害粒」計と一致していません。
確認してください。

シートはこれまで通り、農産物の種類ごとに入力願います。
シートは各様式5つずつあり、シート番号ごとに計算式がリンクしています
1つのファイルに収まりきらない場合は、複数のファイルで
送付してください。